

やすらぎデイ サテライトもんもの様子

もくじ

平成30年度事業・予算 p2~p3
● 地域包括ケアシステムの推進 p 4~ p 5
もんも館紹介・デイサービス通信 p6~p7
民生委員通信・職員紹介 p8~p9
いきいきサロン・社協よりお知らせ…p10~p11
• 善意のご寄付ありがとうございました p 12

平成30年 **6**月号 No.**72**

業及び予

支えあい社会構築のため、社協の果たすべき役割の、住民に寄り

添った地域福祉事業の推進 が

1,

2 進める介護予防・日常生活支援総合事業の推進に協力住民ニーズにこたえる効果的かつ効率的な介護事業及び町

基本方針

- 3 経営基盤の安定のため、更なる財源の確保に努めるとともに、 人材育成体系の整備
- 4 「やすらぎデイサテライトもんも」の運営のさらなる充実

法人

- 理事会・評議員会の開催
- 監査の実施

地域福祉事業

- 福祉バスの運行
- 福祉総合相談所の開催
- 苦情解決委員会第三者委員会の開催
- ふれあい館運営
- 福祉団体への助成
- 実習生の受け入れ
- 桑折いきいきサポートセンター「もんも 館
- もんも館「元気シニアクラブ」事業

- 日常生活自立支援事業(あんしんサポート)
- 法人後見人としての後見業務の実施

低所得者世帯援護・貸付事業

- 生活援助資金及び生活福祉資金事業
- 生活困窮者に対して義援金の配分

地域包括支援センター運営事業

(受託事業)

- ・高齢者の総合相談窓口の開設
- 地域ネットワーク会議・個別ケア会議の開
- ・虐待防止及び早期発見、権利擁護の推進

認知症カフェの開催及び認知症サポート養成講座の実施

町事業いきいき百歳体操事業への協力

介護保険事業

- ・地域包括支援センター(ケアプラン・チェックリストの実施
- 居宅介護支援事業所(ケアプラン作成・要介護認定調査)
- 桑折町ヘルパーステーションやすらぎ(介護・総合事業・障害福祉)
- やすらぎあんしん自費サービス
- やすらぎ園デイサービス(介護・総合事業)
- やすらぎデイサテライトもんも(介護・総合事業)
- 大かや園デイサービス(介護・総合事業)
- 通所型サービスAほほえみ(受託事業・総合事業)
- サービス利用者へ誕生月に花のアレンジメントの贈呈
- 町内社会福祉法人・事業所との連携による代表者連絡会議の開催

評議員 1名改選

評議員が1名改選になりました。 辺

節

田

前評議員 室 井 弥 生

1 ア活動 の推進

ボランティアコー ディネー

その他 46

人件費 186.237

- 学習活動の支援
- サマーショートボランティアスク ル 0 開
- 催
- 災害救援ボランティア講座の開催 「元気シニアクラブ」等のための有償ボラン
- 同齢者福祉事 人暮らし高齢者及び 高齢 世 .带支援事

法人運営及び地域福祉活動/ 繰出 17,835

拠点区分・サービス区分間 繰出(内部取引) 16,947

生活支援・介護予防サービスへのボランティア育成

ティアの推

進

予備費 35,360

支出

(単位:千円)

- シニアいきいきの 集 41 0 開催
- 除雪事業
- 寝具乾燥事業
- 日常生活用品 引換券給
- ふれ あい いきい きサ ロン 0 新 規 開設 の支 援

付事

- ふれ あ 11 11 きい きサ 口 0 講 師派遣
- 健康 が マー ジャンサロンの 者福祉· 開 業 催
- ふれあ 11 、ディ サー ビス事業(受託 事業

会費 (普通·法人·特別) 4,410

経常経費補助金(町・共募) 19,095

負担金 491

受託金(町・県社協) 17,005

算総額

O

固定資産取得(備品) 6,595

共同募金配分金事業費 2,230

負担金 8,168

助成金 2,062

貸付事業 1,600

貸付事業 1,600

障がい 者団体へ の経費助成

幼児・ 福祉

その他 536

- 要保護• 準 ·要保護世帯 の義援金の贈 呈
- 子育てサロン 0 講 師 派遣及び活動支援
- 児童遊び場の管 理点検 及び撤去

仏報活動

- 社協だより発行
- ボランティアセンター -広報誌| 「陽だまり」発

前期末支払資金残高 (前年度繰越)

40,572

- ホームペ ージでの情報公開
- 決算計算関係書類及び財産 目 録等 の常 時 閲覧

介護保険事業収益より 繰入 17,835

ビス区分間

皆さんが

気持ちよく

拠点区分・サー 繰入(内部取引)

16,947

積立資産取崩

(ご遺志) 1,284

基金積立資産取崩

(運営・備品) 7,947

障がい福祉サービス事業 1,188

講演会等の実施

災害対策事業 •

避難者支援事業· 被災者への支援 避難者支援

北 町 ふ ħ あ 理方法が変わりました。 61 館 の **(1)**

ふれあい館の鍵の管理が左記のとおりになっております。 清三さんがこの度、 ふれあい館開 所当初からお世話になっていた管理人の國井 管理人を退任されました。それに伴

平日の日中ご利用の場合

事務費 26.331

の際に りてください。 の入口のドアを開けてすぐ右にあるボックスから鍵を借 い館の西(道路を渡って)にある『桑折町振興公社』 平日の日中(8時30分~17時) 『カギ管理簿』の記入をお願いします。 使用後もボックスにお戻しください。 に使用の方は、 ふれ 様 あ

平日の夜・土日ご利用の方へ

施錠して、 スト』に入れてください。 祝日は使用日の前日の17時までに、 土・日・祝日は使用時間にかかわらず、 ンティアセンターへ鍵を借りに来てください。 平日の夜使用の方は日中社協へ取りにおいでください。 ふれあい館玄関向かって左側にある やすらぎ園内のボラ 土・日は金曜日 使用後 『郵便ポ

利用のみなさん あります。 電気の消し忘れが時々 お願いごと 施錠する前

介護保険事業

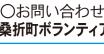
★終わった後は掃除をし 使用前の状態にお戻し に必ず確認ください。 ください

収入

(単位:千円)



桑折町ボランティアセンター TEL **581-0255**



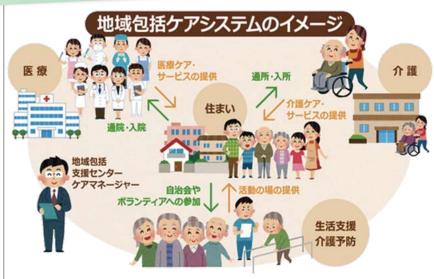
住み慣れた地域で いつまでも 草にし続ける

暮らし続けるために…

地域包括ケアシステムの推進



地域包括ケアシステムとは?



団塊の世代が、75歳以上となる 2025 年には、日本の 65歳以上の高齢者数は 3,657万人となり、高齢化率がますます進む上に、認知症高齢者や介護の必要な高齢者、高齢者夫婦のみの世帯、一人暮らしの高齢者がさらに増加していくことが見込まれています。

こうした中で、高齢者が重 度の要介護状態となっても、 住み慣れた地域で人生の最後

まで自分らしい暮らしを続けることができるように、「住まい」、「医療」、「介護」、「生活 支援・介護予防」等のサポートやサービスを一体的に受けられる仕組みが進められており、 これを「地域包括ケアシステム」といいます。

地域包括ケアシステムの構築は、自治体が中心となって進めますが、地域の特性に応じて、行政サービスのみならず、ボランティア、地域団体、NPOの関係団体、企業等の多様な支援体制を構築することが求めらています。

その中核的な機関として、「地域包括支援センター」があります。

地域包括支援センターはどんなところ?

地域包括支援センターは、高齢者の方々が住み慣れた地域で安心して生活できるように、介護・福祉・健康・医療等、さまざまな方面から支援を行う、地域の高齢者の相談窓口です。主任ケアマネージャー、社会福祉士、保健師等の専門職が配置しております。

また、地域ネットワーク会議や認知症カフェの定期開催、町内サロンなどへの出前講座 を通じて、「顔の見える地域包括支援センター」として、地域の方々とのつながりを大切 にしています。

> 高齢者の生活に関する不安や悩みをご相談ください。 TEL 582-1188

地域包括支援センターの取り組み

桑折町地域包括支援センターの主な取り組み

認知症カフェの開催

てポ ながらおしゃべり、 講座を聞いたり、 ことができる場づくりをしています。 今までの講座内容として包括職員 知症当事者の方やご家族、 5聞いたり、気軽にお茶を飲み専門職の方々などが参加し、

を開催しています。等の講座、藤田病院職員による講座による体操、薬剤師による薬の管理 ター養成講座の開催・ 町が推進しています認知症サ 協 労も行っ

桑折町地域ネットワーク会議・地域ケア個別会議の開催

対して、医 地域の課題解決に向けて まで幅広い方々が集まり の専門職から民生委員等 では解決できない問題に た課題など、 支援方法や地域に共通し し合う会議を定期的に 情報共有及び高齢者の しております。 医療や介護など 当事者だけ





相談したりする

地域

家族介護者交流事業の開催



みなさんに好評をいただ いております。 開催しております。 る勉強や相談の場として を癒したり、 流や日ごろの介護の疲れ をされている介護者の交 年に2回 おいしい昼食と温泉で 介護に関す 在宅で介護

高齢者の総合相談窓口



じております。さまざまな相談に に応

職員紹介



括の仕事に慣れる よう頑張ります。 看護師 一日でも早く包 髙田麻衣

町内サロン等への出前講座

おります。 講座を開催して いてなど、 保険のことにつ 健康講座、 モットーに取り で介護予防体操 町内のサロン んでいます。 楽しい講座を 出前 介護





元気シニアクラブ利用方法

桑折町民、桑折にお住まいの浪江町民の概ね 55歳以上の方で介護認定を受けていない方。

完全予約・入替制 定員各 10 名

 $9:00 \sim 10:25$ (2) 10:30 \sim 11:55

 $313:00 \sim 14:25 \quad 414:30 \sim 15:55$

まず体験をしていただきます。

体験の予約は 582-1155 へご連絡ください。 ※平日、もんも館への電話はご遠慮ください。 利用の際、共同募金に協力いただいております。

※日曜日は介護認定を受けていない方が利用できます 元気シニアクラブ会員の方の声

小泉冨美夫さん

利

用

時 間

利用方法

元気シニアクラブがスタートした時から参加しています。体 験利用した際、マシントレーニングも軽負荷で無理なく全身 各部の筋を動かすことが目的と聞き、利用した後、気持ちが よく、このトレーニングなら続けられると考え、以降月2回の ペースでトレーニングをしています。身体の調子も上々です。 皆様も一緒にトレーニングをしませんか。

阿部せつ子さん

あまり普段から運動をしていない私にとって、上肢、 下肢、体幹の基本的な屈伸運動ができる6種類のマシン があり、無理なくいろいろな部位の筋肉を動かすことが できます。有酸素マシンもあり、体力に合わせて無理な くできるのでその日の体調に合わせて行っています。翌 日は何となく心身ともに軽やかな気分になります。次の 予約が楽しみです。

の み なさん いい汗流 ま せ \widetilde{h} か

う方もご連絡ください おります。(クラブは有償ボランティアスタッフ3名で対応いたします。) 最新マシン及びインボディ 体験希望の方はまずご連絡ください。連絡先582-1155まで(平 用に際しては、 んも館では、 、みなさんの介護予防 日曜日は、シニアのみなさんに機器を開放しております。 、まず、体験を行い つの間にか辞めてしまった、もう一度利用したいとい (連絡の際は会員番号があれば予約がスムーズです。 でバックアップいたします。 (体脂肪・ 「元気シニアクラブ」へ入会を勧めて 筋力量を部位別に測定できる機器

運動の後のカフェタイムも楽しいひと時です。 強化しております。 若干空きがござい しました。 をいただき、 現在、

また、みなさまに大変好 一曜日の午後 定員を増員い ます。 の

さらにサービスの 充実

4月より理学療法士を配



時

間

職員紹介

理学療法士の赤坂理恵で す。デイサービス勤務は初め てですが、PTとして、利用 者の方がその方らしい生活 を送るためのサポートをし ていけるよう頑張ります。

利 事業対象者・要支援 1・2 用 要介護1~5認定を受けている方

> 月曜日~土曜日(水曜日は定休日) 定員各 10 名 (送迎あり)

午前の部 $9:10 \sim 12:20$ 午後の部 13:30 ~ 16:40

まずは、担当のケアマネージャー、 地域包括支援センターへご相談ください。

※月~土曜日(水曜日除く)は、介護認定を受けている方の半日型デイサービスです

おか

げさま

で

周

年

FAW-EZME

本会のデイサービスは**『個別機能訓練』**を強化しております。**『個別機能訓練』**とは、 ご利用者様が住み慣れた地域で、いつまでも元気で生き生きとした在宅生活が送れるよ うに、身体機能や生活能力の維持または向上を目指します。やすらぎデイ・サテライト もんも・大かやデイにて看護師・理学療法士による**『個別機能訓練』**を実施しております。

中重度の方も利用できる25名程度のデイサービスです **やすらぎ園デイサービスセンター** TEL 582-1177

对象者:事業対象者·要支援1·2·要介護1~5

利用時間:9:30~16:40

中重度の利用者様が安心してご利用できるよう特殊浴槽を完備し、毎日看護師、機能訓練指導員を2名配置しております。



寝たきりの方でも安心して入浴ができます



パワーリハビリを行う半日型のデイサービスです やすらぎデイサテライトもんも TEL 563-1851

対 象 者:事業対象者·要支援1·2·要介護1~5

利用時間:午前の部 9:10~12:20

午後の部 13:30~16:40

最新のパワーリハビリの機器を導入し、パワーリハビリ及び 機能訓練に特化したサービスを提供しております。



定期的にパワーリハビリを実施することが大事です。

定員11名のアットホームなデイサービスです **大かや園デイサービスセンター**TEL 582-1250

対 象 者:事業対象者·要支援1·2·要介護1~5 利用時間:9:30~16:40

4月から個別機能訓練を開始しました。一般浴のお風呂を完備 しております。定員 11名のため、アットホームなデイサービス で、季節の行事等にも力を入れております。



利用者のニーズに合わせて機能訓練を実施しています。

4月から始まりました 総合事業通所型サービスです **通所型サービスAほほえみ**(受託事業) TEL 582-5155

对 象 者:事業対象者·要支援1·2

利用時間:10:15~15:15

利用曜日:月·水曜日

4月から桑折町総合事業の通所型サービスの事業所として始まりました。大かや園の大浴場で入浴タイム。ふらっとさんのおいしいお弁当も大変好評です。



おしゃべりしながら楽しい昼食

利用に関しては、担当のケアマネージャー・桑折町地域包括支援センターまでご連絡ください。



民生委員通

地域で りをめざし



峰夫

슾

長

室

井

(峰

屋

今 年

度役員

※

は担当地区

室井

桑折町民生児童委員協議会 会 長

副

숲

長

横

山

裕

(上成田)

101年目を迎え、 実を図ることを目標に作成されたものが 全国で民生委員制度が創設 地域福祉の一 層の充

幹 副 슷 事 長 澁 亀 岡 谷 (追分1・2・3) 園

本年度は、

通正 町幸

大 (坂町・平沢) 昭

と思います。

委員・児童委員を目指していきたい

力不足ながら、頼りにされる民:

"

この活動のスローガンです。

私たち民生・児童委員は住民皆様に寄

(中屋敷・大畑・吉沼) 容

なるかもしれませんから。

"

事 小 野 (下高屋・荒屋敷)

山

家

徳

監

Щ 千寿子 (主任児童委員

ます。 があり、 ご相談ください。 員はいますので気兼ねなく 相談相手です。あなたのお 近くにも民生委員・児童委 私たちには、『守秘義務』 私たちは、 相談の秘密は守り 地域の身近な

がら、

してご支援のほどよろしくお願いいたし

なにとぞ皆様のご理解とご協力、

くりを前進させていくものと思いますの

員活動も一層やりがいと充実感を感じな

またそれにより私たち民生児童委

活動ができ、住んでよかった町づ

け合いが重要かつ必須なものとなってき

のためにも住民誰もが参加し、

支え、扶

皆が目指す「地域力の強化」であり、そ

問題を克服していくのが、

国を始め

"

訪

づくりを目指して日々活動しております。 安心して笑顔で暮らしていける社会地域 団体等と連携・協同してだれもが安全に として、町・社会福祉協議会及び関係機関 り添い身近な相談役・支援へのつなぎ役

つきましては、

少子高齢化等様々な課

ます。

北町・桑折宿舎担当 佐藤 勲 民生委員

民生委員さん紹介

当初大変な

まったな、 思いました。 役をうけてし

います。自分もいつの日かお世話にがら、任期を全うしていきたいと思 をかけるのは、その人の為となるばけは、人のためならず」…人に情けことわざを思いだしたのです。「情 自分に返ってくる。 だと思い始めました。 輩民生委員の方々に聞き、 よという教えです。 かりでなく、やがてめぐりめぐって ているうちに、 疑問を感じる点もありますが、 これは必要な役なん 人には親切にせ 高齢者等の 方々と話をし 相談しな 先

お一人おひとりに人生があり、暮ら

「意欲的に畑仕事」、「散歩が日課」等、

「お花が好き」、「外出が楽しみ」、

です。いつも笑顔で接していただき

訪問先の皆さんは、とてもお元気

兀気をもらっています。

ようになったところです。

で訪問できる

宅に迷わない く担当するお すが、ようや れ育ったので

しがあります。

松原上·松原中担当 長谷川 香 民生委員 多々あったよ 惑うことが

ないかを確認し、 気で生活されているか、困りごとが は一人暮らしの方のお宅訪問で、元 動を務めてまいりました。主に活動 うな気がします。 行っています。 アドバイス等をいただきながらの活 そんなときも諸先輩方のご支援や 行政の橋渡しを

努めていきたいと思います。

わからず、戸 ればよいのか んな活動をす はじめはど

役に立っているような気がします。 業式、敬老会や支援事業の協力など と体調管理のために、月に1度伺う 生委員だと心強く安心だ」と言われ と、「この地域で知っている人が民 を通して、少しでも地域の方々のお なんだか嬉しくなります。 そのほかに、小学校の入学式、 これからも残された任期を精 人暮らしの人のところへ安否確認 坂下・桐ケ窪南担当 紺野 行歳以上の 行歳以上の

お住まいの地区の民生委員・児童委員、主任児童委員の連絡先がわからないときは 桑折町社会福祉協議会・桑折町保健福祉課こども支援 ・地域福祉係へ

幸男

民生委員

役に立ちたい

地

域に何か

と思い、

、この

5 8 2 5 5 ТΞ 5 8

上郡上代·根岸担当

妙子

委嘱2年目を迎えた民生委員です

地元で生ま

職

以下の体制で「寄り添う社協」・ 頼りにされる社協」として、 地域福祉の推進に努めます。

副会長 常務理事兼事務局長 長 紺 鈴 野 木 研

숲

事務局 常務理事兼事務局 石 幡 正

則

登録ヘルパー 登録ヘルパー

登録ヘルパー

課長補佐(総務担当)兼福祉活動専門員 角 \blacksquare 信 季

主任主査 浜 田 広 美

福祉バス運転手 民生委員事務局事務職員 氏 或 家 分 美知子 末

ボランティアセンター TEL 581-0255

ボランティアコーディネーター 大 島 貴 子

管理者兼専門看護師

林

智

子

介護支援専門員

持 地

純

子

看護師

主任看護師

赤 坂 あ け 3 (兼)

看護師

髙

田

麻

衣

(兼)

看護師

理学療法士

介護支援専門員

宗

主任介護支援専門員

主任介護支援専門員

介護支援専門員

鹿

ちか子

滋

ルパーステーションやすらぎ

TEL 582-1156

管理者兼専門介護職員

佐

喜美恵

石 幡 正 則

サービス提供責任者主任介護職員 サービス提供責任者主任介護職員

渋 高 渡

美佐子

大 槻 隆 徳

主任主査

登録ヘルパー

登録ヘルパー

吉 訪問介護員 訪問介護員

やすらぎ園デイサービスセンター

課長補佐(事業担当)兼管理者 生活相談員兼介護職員 生活相談員兼介護職員 平 佐津枝 禎

生活相談員兼介護職員 﨑 秀

(兼)

職員

畑 半 和子 子 子 (兼)

転手

管理者兼専門介護支援専門員 専門介護支援専門員 眞 Ш

新 後 典

> 介護職 看護師 看護師

西齋木南髙

ひとみ 重子 田

衣

(兼)(兼)

喜和子

介護職員

主任介護支援専門員

半

典 子

介護職員 介護職員

TE563-1851 佐藤 貞

貞 恵 子

やすらぎデイサテライトもんも

生活相談員 課長補佐(事業担当)兼管理者

八白

(兼)

城

理学療法士 生活相談員兼介護職員 専門看護師

看護師

みさ子

亨

大かや園デイサービスセンター 管理者兼生活相談員兼専門介護職員

生活相談員兼介護職員

看護師

曳

恵 子

(兼)

安 草 宍 佐

赤

坂

あけみ

(兼)

保健師

看護師

1 7 7

啓

(兼)

介護職員

介護職員

介護職員

通所型サー ビスAほほえみ

藤 幸 喜和 ま (兼) (兼)

小 浅 斎 紀美江 佐智子

TE582-5155 常 野 ヒデ子 の 原 新 一次 の ア 栄 子

﨑 辺 ケイ子 (兼) (兼) (兼)

53名

ボランティアセンター通信

ふれあいいきいさサロン



成田サロン定番の団子汁は格別です

「成田サロン」







成田サロンでは、毎回、必ず 手作り「だんご汁」を食べてい ます。秋に収穫した里芋を冷凍 し保存しているので、1年を通 して食べることができます。

「みんなの顔を見ておしゃべりして、だんご汁を食べるのが最高です。毎月楽しみにしています」との声が聞かれました。だんご汁は成田サロンの自慢です。

《世話人代表 宍戸ヒデ子さん》

包括支援センター職員による健康講座

「さくら会」



5月のさくら会は、地域包括支援センター職員による「健康講座」が開催されました。「脳のはたらき」と題し、脳と健康について楽しく学びました。「サロンにくると健康の話も聞けるし、元気でいられる」と、お茶を飲みながら、和やかな時間となりました。

《世話人代表 鈴木春子さん》



おでかけして気分もリフレッシュ

「サロン吉沼」

5月のサロン吉沼は、社協バスを利用しての相 馬方面へ「おでかけサロン」でした。百尺観音へ 参り、海を眺めて、帰りは山津見神社、道の駅霊

山に寄り、「天気にも恵まれて、とてもリフレッシュできました」と楽しい旅行になりました。

《世話人代表 石幡セツ子さん》



聖観世青等像

サロシのお問い合わせは「ボランティアセンター」で1581-0255までご連絡ください。



日赤桑折町分区からのお知らせ

日赤社費にご協力ありがとうございました。



救うことを、つづける。

赤十字運動月間

 $5.1_{\text{(Tue)}} \sim 5.31_{\text{(Thu)}}$

平成30年度の日赤社費に、あたたかいご理解・ご協力をいただき、ありがとうございました。 みなさんからお寄せいただいた日赤社費は、全額日赤福島県支部へ送金し、国内外での災害 支援活動、赤十字の医療活動、献血活動などに使わせていただいています。

日赤社費 3,603世帯 合計額 1,799,700円

町内会様を通じてご協力依頼させていただきました。お忙しいところありがとうございました。

ふれあいデイサービス

開催のお知らせ

日時	7/8 (日)
内容	【外出】山形・上杉神社 天元台高原方面
対象者	桑折町在住の知的障がい児者と その家族 (療育手帳をお持ちの方)

【お問合せ先】担当:白井 2582-1177

福祉総合相談所法律相談日のご案内

日程	7/17(火)	8/21火	9/18火
会場	半田公民館 (半田コミュニティセンター)	桑折公民館	睦合公民館
時間	9:30~11:30 (相談時間30分)		
備考	事前に予約可能。相談は無料です。相談内容 及び書類等は整理し、お持ちください。		

【お問合せ先】担当: 角田 2582-1155

随時更新中 本会ホームページをご覧ください



本会はホームページも 開設しております。リア ルタイムにアップしていま す。スマートフォン対応 ホームページとなっており ますので、スマートフォ ンからもストレスフリーで 閲覧することができま す。ぜひご覧ください。

http://www.koori-shakyo.or.jp

桑折町社協 検索 は検索サイトで「桑折町社協」と検索ください。

民生児童委員として 吉本典子さんの後任に 新たに亀岡和美さんが 委嘱されました。

(担当は、伊達崎前屋敷・道林地区です。)



髙橋町長より委嘱状を伝達された亀岡さん



TEL024-582-1155

E-mail chiiki@koori-shakyo.or.jp

http://www.koori-shakyo.or.jp

桑折町社協

平成30年2月1日から平成30年5月31日までにご寄付いただいた皆様です

篤志寄付

昭和34年伊達崎中学校卒業生 樣

ご遺志による寄付 (44件) 【順不同】

故人様のご冥福をお祈り申し上げます

様 藤 幸 子 (故 佐藤 佐 積 敏 穂 幸 様 (故 穂積 ミツ 様) 関 根 英 信 様 (故 関根 藤子 様) サ 安 ミワ 藤 \exists 樣 (故 安藤 様) 菅 野 孝 男 様 ツヤ (故 菅野 様) 佐 藤 雄 様 (故 佐藤 たか 様) 平 剛 樣 (故 片平トミ子 松 原 日 昌 様 松原シズエ 様) (故 蓬 田 隆 穂 様 (故 蓬田 順子 様) 藤 喜代司 様 (故 斉藤東亜子 様) Sp 部 純 子 様 久吉 (故 緑上 様) 様 小 野 美 弘 (故 半沢 君子 様) 槻 久 夫 様 (故 大槻 金吉 様) 石 JII 寿 様 (故 石川 武 様) 彦 野 邦 様 (故 **今野** トク 様) 安 吝 雄 照 様 (故 安斉 丰日 様) 條 政 雄 様 (故 一條 ヤイ 様) 佐 藤 正 様 (故 様) 佐藤 シン 翔 太 様 木 (故 鈴木日出夫 様) 基 規 様 (故 相原 繁 様) 相 原 勝 古 Ш 男 様 (故 古山 靖子 様)

伊達西ロータリークラブ 様

デイサービスに観葉植物を寄贈いただきました。



(右より) 佐藤昇 RC 社会奉仕委員長・阿部真樹 RC 会長

品寄付

(介護用品)

名(2名様)

寄付については、所得税法及び地方税法に基づき寄付金 控除が適用されます

寄付金額から2,000円を差し引いた額が控除額となります。

大槻 子 様 (故 槻 和 俊昭 様) 松 原 州 秀 様 (故 松原 恒男 様) 佐 孝 夫 様 藤 (故 勝重 様) 佐藤 佐 藤 幸 夫 様 (故 佐藤 誠 様) 忠 羽根田 様 (故 羽根田トキ 様) 宏 様 山 (故 古山 厳 様) 澤 政 幸 様 (故 半澤 春二 様) 金 隆 谷 行 様 (故 横山トヨ子 様) 野 至 朗 様 (故 今野 節子 様) 松 男 原 様 (故 松原 紀子 様) 7K 野 様 様) (故 水野多喜郎 佐 藤 様 (故 佐藤 様) 勝美 出 正 様 (故 岡﨑 千代 様) 衛 蓬 様 (故 田 蓬田 欣市 様) 羽根田 昭 雄 様 (故 羽根田マサ 様) 槻 昭 様 大 (故 大槻昭八郎 様) 渋 谷 惣 郎 様 (故 渋谷 惣平 様) 佐 藤 則 様 吉 (故 佐藤 輝雄 様) 實 河 原 様 (故 河原 綏子 様) 名 若 (4名様)

福島北警察署様より感謝状をいただきました

地域福祉に役立ててほしいと本会へご寄付いただいた 車いすをこの度、福島北警察署桑折分庁署に置かせて いただくことになりました。そのことに対しまして感 謝状をいただきました。



(右より)福島北警察署木幡寿夫副署長・金澤幸生署長

編集後記

今年も年4回社協だよりを発行します。 先日、社協だよりに掲載したご利用者様 のご家族の方に、くったくのない笑顔を見れ たのは久しぶりでした、ありがとうございま したと御礼をいただきました。

これからも何気ないそんな素敵な笑顔の -瞬をみなさんにお届けできるよう、そして 社協について一人でも多くの方に広報できる ようまた頑張ります。

職種	人 数	資格等	
介護支援専門員	若干名	介護支援専門員	
介護職員 (デイサービス勤務)	若干名	初任者研修修了者(旧ヘルパー 2級) または 介護福祉士	
登録ヘルパー	若干名	初任者研修修了者(旧ヘルパー 2級) または 介護福祉士・普通自動車免許	

資格手当・賞与あります。【お問合せ先】担当:石幡 四582-1155